

バッテリービデオライト

Battery Video Light

Lampe vidéo à batterie

電池撮影灯

取扱説明書
Operating Instructions
Mode d'emploi
Manual de instructions
使用说明书

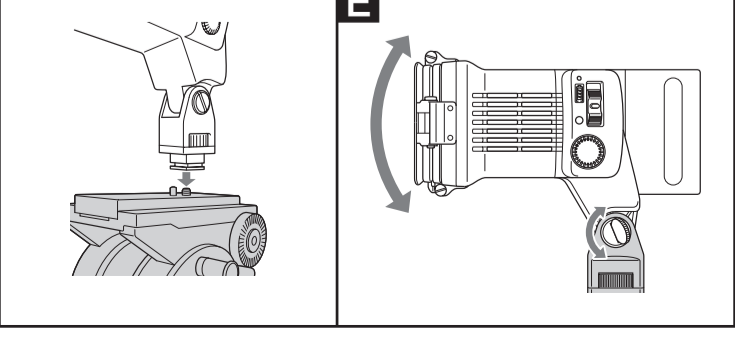
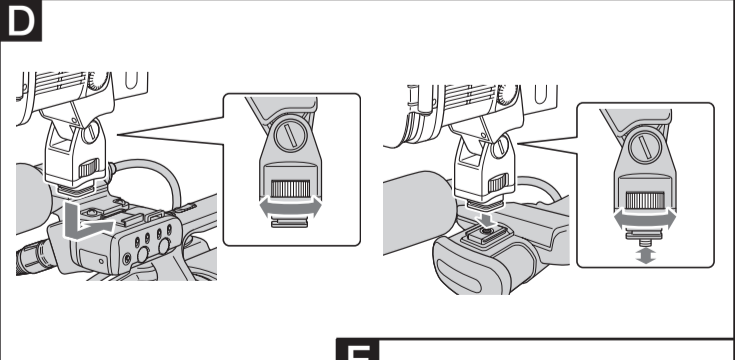
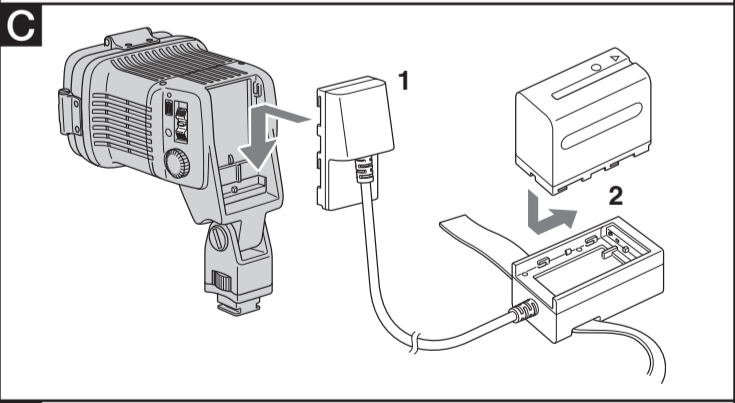
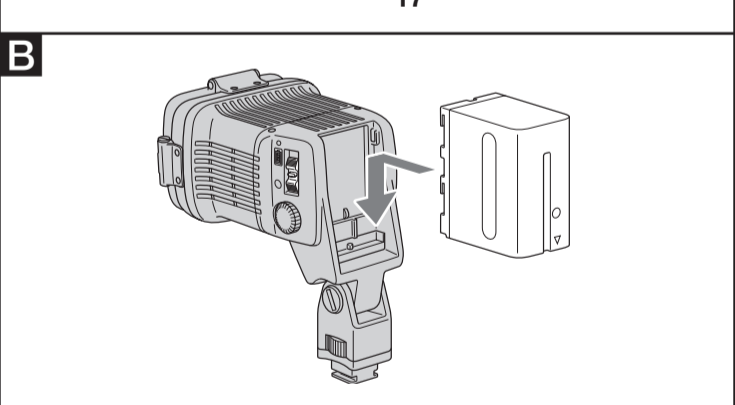
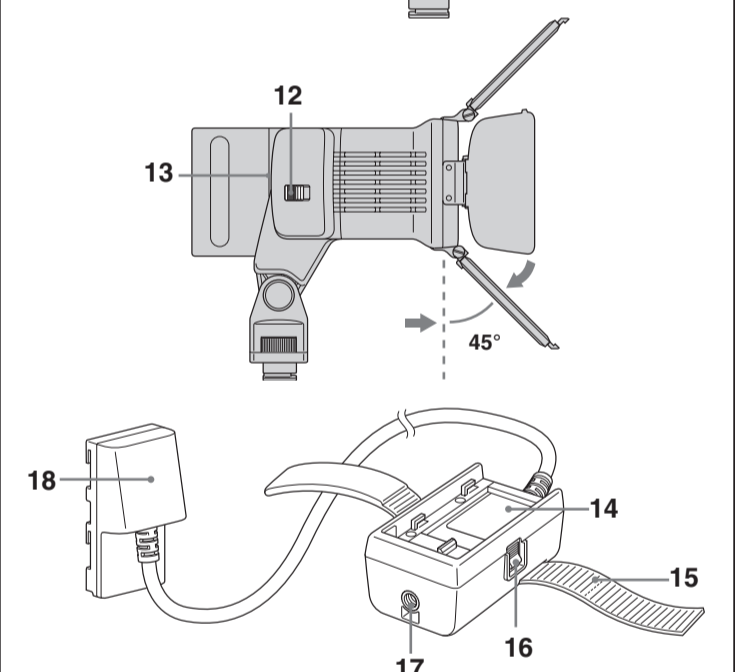
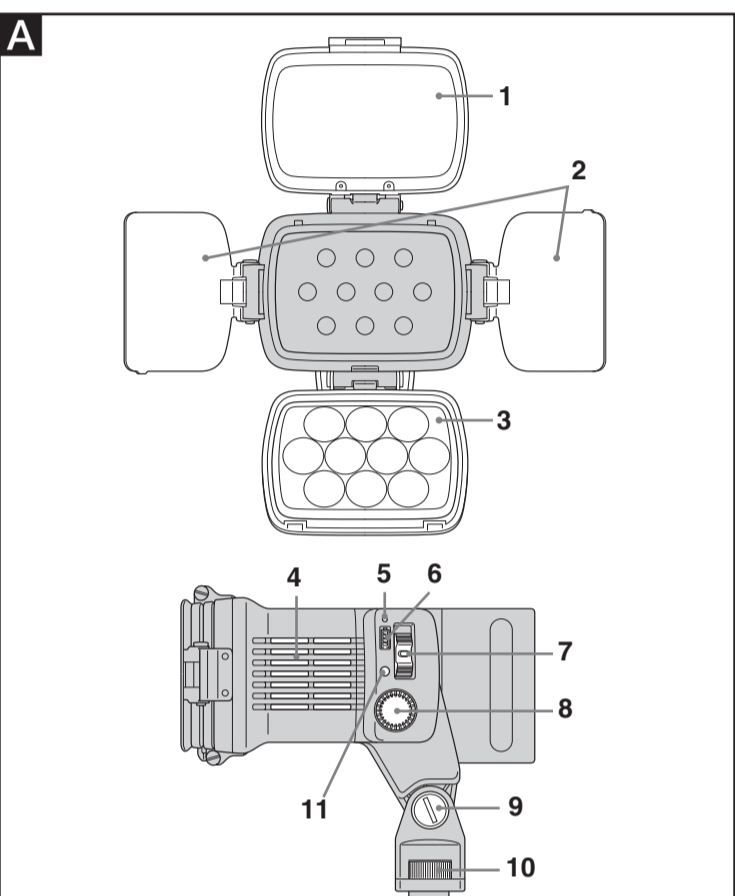
お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

HVL-LBP
© 2007 Sony Corporation Printed in Japan

http://www.sony.net/
この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。
Printed on 70% or more recycled paper using VOC (Volatile Organic Compound)-free vegetable oil based ink.



日本語

警告 **安全のために**
ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。
• **安全のための注意事項を守る**
• **故障したら必ず、ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品に関するお問い合わせ窓口に修理を依頼する**
• **万一、異常が起きたら**
変な音やにおい、煙が出た場合は → 電源を切る
ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品に関するお問い合わせ窓口に修理を依頼する

警告表示の意味
取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。
警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大きな人身事故の原因となります。
注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号 行為を禁止する記号

火災 感電 禁止 接触禁止 分解禁止

警告 **点灯したまま放置しない**
電源の切れたり、使用しないうちは必ずPOWERスイッチを「OFF」にしてください。

警告 **バッテリーを取り付けたままケースなどに収納しない**
万が一誤ってスイッチが「ON」になると、発熱、発火の原因となることがあります。

警告 **放熱孔付近をさわらない**
放熱孔およびその周辺は非常に高温になるのやむを得ずの恐れがあります。充分に冷えてから収納してください。

警告 **放熱孔をふさがない**
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。

警告 **放熱孔から内部に金属の棒などを差し込まない**
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。

警告 **紙や布などの燃えやすいものを近づけない**
火災の原因となります。

警告 **内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさない**
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。

注意 **下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大きな原因となります。**

注意 **点灯中はランプを直接見ない**
強力な光は目を痛める恐れがあります。

注意 **下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

危険 **バッテリーについての安全上のご注意**
発熱、発熱、発火、変質などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

危険 火の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。

警告 指定された種類のバッテリーを使用してください。バッテリー交換の場合は電源を切り、数分待ってから取り出してください。バッテリーによっては、発熱する場合があります。取り出す際はご注意ください。

注意 ●@と@の向きを正しく入れてください。バッテリーを抜いたときは、長期使用しないときは、取り出しておいてください。
●本機のバッテリーを取り付け際は時々乾いた布などで汚れを拭き取ってください。電極やバッテリー端子部に皮膜などがのびたりと、動作時間が短縮・短くなる場合があります。

お願い **リチウムイオン電池** リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にゼロハネマークの付いたリチウムイオン電池回収ボックスに投入してください。

お願い **リチウムイオン電池** リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にゼロハネマークの付いたリチウムイオン電池回収ボックスに投入してください。

お願い **リチウムイオン電池** リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にゼロハネマークの付いたリチウムイオン電池回収ボックスに投入してください。

充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店については
有限責任中間法人JBRCホームページhttp://www.jbrc.net/np/contents/index.htmlを参照してください。

主な特長

- 本機は、レンズ光軸に高輝度白色LEDを使用したビデオライトです。
- 白色LEDは約1000時間と寿命が長く、衝撃耐性や耐湿性が優れたため、メンテナンスの必要がほとんどありません。交換の必要なく長期に使用できます。
- バッテリーアダプターコードを使用することにより、本機をビデオカメラに取り付けた際、ビデオカメラの重さや腕への負担も軽減されます。

取り扱い上のご注意

- 本機は、防じん、防滴、防水仕様ではありません。
- 本機は精密機械です。落としたり、たいたたり、強い衝撃をあてないでください。
- バッテリーは「ソニー製」インフォリチウムバッテリー（NP-F900/F970/F500/F530/F70/F50/F730）をご使用ください。NP-F970/F770を推奨します。
- ソニー製「インフォリチウム」バッテリー（NP-F570/F550/F530/F330）は使用できません。
- 本機をインテリジェントアクセサリシュー搭載のビデオカメラに取り付けしないでください。アクセサリシューが破損することがあります。
- 本機は0℃～40℃以内の環境で使用してください。故障の原因となります。
- 点灯中は白色LEDを直接見ないようにしてください。目を傷めるおそれがあります。
- 落下防止のため、ビデオカメラに取り付けたまま本機を持って歩かないでください。
- アルコールやベンジンなどの揮発性、引火性の高い薬品を近づけないでください。本機に近づかないでください。発火、発煙のおそれがあります。
- 内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさないでください。そのまま使用すると、火災や火傷、故障の原因となります。
- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所には置かないでください。故障や変形の原因となります。
 - 炎天下や、車庫の窓を閉めきった自動車内のように異常に高温になる場所
 - 直射日光の区、乾燥の近く
 - 激しい振動のある場所
- 寒いところや周囲が高温の場合、電池を使用できる時間が短くなるため連続照射時間が短くなります。電池の温度が低下するためです。より長い時間ご使用いただくために、寒いところ（10℃以下）で使用するときは次のような対策をします。
 - 電池をポケットなどに入れてあたためておき、撮影の直前にビデオライトに取り付け、カイロをおおひになる場合は、直接電池に触れないようにご注意ください。
 - 完全充電（100～300%）でおこなってください。
- 使用したときや使用し終わったときは、必ずバッテリーを取りはずしてください。
- 使用後すぐにしばらく本機を収納しないでください。発熱で白色LEDが破損することがあります。電源の「OFF」になっていること、本機が充分に冷えていることを確認してからしばらくは取り出してください。
- 集光レンズに太陽光等を当てたままにしないでください。集光レンズを開いた状態で直射日光に当たると故障の原因となり、集光レンズを開いた状態で直射日光に当たると、レンズの焦点付近で発火のおそれがあります。
- 本機をビデオカメラ本体に装着した状態で撮影すると、記録される音声が若干の影響を与えることがあります。

A 各部のなまえ

HVL-LBP本体	1 デュージャー	11 バッテリーチェックボタン
1 保護板	2 POWERスイッチ	12 バッテリーリリースボタン
3 集光レンズ	4 放熱孔	13 バッテリー取り付け部
5 TEMPランプ	6 バッテリー残量ランプ	
7 POWERスイッチ	8 BRIGHTダイヤル	
9 照射角度調整ネジ（コインネジ）	10 固定ツマミ	
11 バッテリーチェックボタン	12 バッテリーリリースボタン	
13 バッテリー取り付け部		

ビデオライトを使う
バッテリーを取り付ける
本機にバッテリーを取り付ける（イラスト①）
POWERスイッチが「OFF」になっていることを確認し、充電したバッテリーを、バッテリー取り付け部に合わせて取り付ける
バッテリーアダプターコードを使う（イラスト②）
バッテリーアダプターコードを使用することにより、バッテリーを本機から分離して取り付けることができます。

アダプター（イラスト①-1）を本機のバッテリー取り付け部に装着する
アダプター-バッテリー取り付け部（イラスト②-2）にバッテリーを装着する

ご注意

- バッテリーアダプターコードは、本機専用です。
- バッテリーアダプターコードにバッテリーを取り付けて使用すると、ビデオライトに直接取り付けたときより、連続照射時間が短くなります（約10%低下）。
- バッテリーアダプターコードのバッテリー取り付け部を固定（バンド等）で固定したまま移動等する際、コードが引っ張られるような状態にならないようご注意ください。

ビデオカメラに取り付ける（イラスト③）
アクセサリシューに取り付ける

- 1 本機の固定ツマミをRELEASE側にゆるめてねじを引込める
- 2 本機をビデオカメラのアクセサリシューに差し込む
- 3 固定ツマミをLOCKの方向に締め、本機を固定する

三脚やグリップの凸ねじに取り付ける
（本機をインテリジェントアクセサリシュー搭載のビデオカメラに取り付けしないでください。アクセサリシューが破損することがあります。）

凹ねじを取り付ける

- 1 本機の固定ツマミをLOCK側にまわし、ねじを少し出す
- 2 本機のねじ部を凹ねじへ合わせる
- 3 固定ツマミをLOCKの方向に締め、本機を固定する

三脚やグリップの凸ねじに取り付ける

- 1 本機の固定ツマミをRELEASE側に回らなくなるまでゆるめてねじを引込める
- 2 本機を凸ねじに挿し入本体をねじ込む

本体の角度を調整する（イラスト④）

- 1 コインを使って照射角度調整ネジを緩め、本機の角度を調節する
- 2 コインを使って照射角度調整ネジを回し、十分締め付けて固定する

ご注意
角度を調整するときには、ビデオライト本体をしっかり持って照射角度調整ネジをゆるめてください。

保護板、集光レンズ、デュージャーを開く

ご注意
イラスト⑤のように約45度の位置まで開いてください。45度以上は保護防止の範囲領域です。45度以上無理な力を開くと破損するおそれがありますのでご注意ください。

本機を点灯させる

- 1 緑色のボタンを押しながらスイッチをスライドさせ、POWERスイッチを「ON」に合わせる
- 2 バッテリー残量ランプが順順に点灯し残量をチェックし計算します
- 3 「ON」にしてから約1.5秒後に白色LEDが点灯します
- 4 「ON」にしてから約0.5秒後に残量を表示します

照射角度を調整する
照射角度はBRIGHTダイヤルで、100%（MAX）約10%（MIN）まで調節できます。

集光レンズを使用する
集光レンズを使用すると照射角が約2倍に上がります。照射角度は狭くなります。

デュージャーを使用する
デュージャーを使用するとおしんじが低減され、光がやわらかくなります。

ご注意

- 本機を使って撮影する際、被写体とビデオカメラの距離が近すぎると、被写体の影が何重にも重なることがあります（マルチシャドウ）。
- イラスト⑥は、BRIGHTダイヤルの位置や、白色LEDの温度で若干変化するので、撮影前に必ずマニュアルモードでマニュアルホワイトバランス調整してください。
- 本機を収納する際は、集光レンズ、デュージャー、保護板の順に収納してください。

バッテリーの残量を確認する
POWERスイッチがOFFの状態でも、バッテリーの残量を確認することができます。

- 1 バッテリーを装着する
- 2 POWERスイッチがOFFの位置のままチェックボタンを押す
- 3 バッテリー残量ランプが順順に点灯し残量をチェックし計算します
- 4 約0.5秒後、残量を表示します
- 5 約10秒後バッテリー残量ランプは消灯します

残量計測中は表示中にチェックボタンを押すと計算及び表示は終了します。残量計測中又は表示中にPOWERスイッチをONにするとPOWER ONの動作に移ります。（再度チェックします。）

ランプ表示について
バッテリー残量ランプ
バッテリーのおおよその残量を表示します。POWERスイッチをON又はバッテリー残量チェックボタンを押してから約8秒後に残量表示が確定します。

● (1) (約) 約75%～50%
● (2) (約) 約50%～25%
● (3) (約) 約25%～5%
● (4) (点滅) 約5%以下

電池の残量が残り少なくなったとき（点滅時）
電池がなくなる約5分前から、バッテリー残量ランプの色が点滅を繰り返します（1灯）。バッテリーの使用時間、使用環境温度によって表示開始時間は異なります。表示開始時間を目安として、早めのバッテリー交換をおすすめします。

電池の残量がなくなったとき
電池の残量がなくなるまで、ライトが消えずにバッテリー表示ランプが青色で約10秒間点滅をします（1灯）。POWERスイッチをOFFにしてバッテリーを充電する、もしくは充分充電されたバッテリーに交換してください。

過充電エラー
※(4灯点滅) バッテリー残量チェック終了約10秒間
何らかの原因で電池と通信中にエラーが生じたとき、またはソニー製「インフォリチウム」バッテリーを本機に取り付けた場合はバッテリー残量が表示されません。使用可能な時間を表示し、充電の完了まで待たせ、その後充電が完了した時点で過充電エラーとして約10秒間4灯のLEDが点滅後、残量表示が消えます。

ご注意

- ソニー製「インフォリチウム」バッテリーシリーズ（NP-F900高価、NP-F700高価）以外のバッテリーを本機に取り付けた場合はバッテリー残量が表示されません。
- 最新のソフトウェア更新によりバッテリーを使用した場合、バッテリー残量表示が実際の残量と合わなくなる場合があります。
- 本機で適用した「インフォリチウム」バッテリーを、「インフォリチウム」対応ACアダプター/チャージャーに取り付けたときは、使用可能な時間を表示しません。使用可能な時間を表示するにはお手手チャージャーに再度取り付けてください。
- 本機でバッテリー充電できません。

TEMPランプ
白色LEDの温度が何らかの理由で熱くなりすぎたとき、安全のためライトが消灯し、TEMPランプが赤色で約90秒間点滅を繰り返します。使用環境温度が高い場合は室温の低い場所でお使いください。それでも尚、TEMPランプが点滅する場合はライトに使用をやめ、ご購入いただいた特約店、又はソニー業務用商品に関するお問い合わせ窓口にご相談ください。

ビデオライトをはずす

- 1 POWERスイッチを「OFF」にする
- 2 バッテリーリリースボタンをスライドさせた状態でバッテリーを上方向に引き上げる
- 3 本機の固定ツマミをRELEASE側にゆるめる
凸ネジをゆるめ、または三脚などからはずす
- 4 本機をビデオカメラのアクセサリシュー、または三脚などからはずす

ビデオライトのお手入れ

汚れ、柔らかい布でやさしく拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少しぬれた布で拭いてから、もう一度やさしく拭いてください。サンナー、コンパウンド、アルコールなどは表面の仕上げをいれなくなるので避けてください。

主な仕様

電源 ソニー製「インフォリチウム」バッテリーシリーズ（NP-F900高価、NP-F700高価）
DC 7.2 V
消費電力 約16 W
最大光度 約600 lux（1 m）（集光レンズ使用時）
照射角度 照射角 45度 集光角（集光レンズ未使用時）
連続照射時間 約3時間（NP-F970満充電、BRIGHTダイヤルMAX、周囲温度25℃）時
約2時間（NP-F770満充電、BRIGHTダイヤルMAX、周囲温度25℃）時
照射距離 約1m 600 lux
（集光レンズ使用時）約3m 66 lux
約5m 24 lux
約8m 9 lux
約10m 6 lux
色温度 約5500 K（BRIGHTダイヤルMAX、周囲温度25℃のときで、初期値）
使用温度 0℃～40℃
保存温度 -20℃～60℃
外形寸法 約108×150×129 mm（幅/高さ/長さ）
質量（本体のみ） 約420 g
同梱物 バッテリービデオライト（1）、
バッテリーアダプターコード（コード部 約1.2 m）（1）、
説明書一式

本機の使用および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
「インフォリチウム」はソニー株式会社の商標です。

保証書とアフターサービス

保証書
この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。保証事項の記入および保証内容を大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときは必ずチェック
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合が悪いときは
ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品に関するお問い合わせ窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では（バッテリービデオライトの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）、を製造打ち切り後最低5年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間経過後はとも、故障等によって修理可能な場合があるため、ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品に関するお問い合わせ窓口にご相談ください。ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
●品名：HVL-LBP
●故障の状態：できるだけ詳しく
●購入年月日

【ソニー業務用商品に関するお問い合わせ窓口】
《電話》
ソニー業務用商品お客様相談センター
ナビダイヤル ☎0570-00-2288
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
携帯電話、PHSでのご利用は 0466-31-2588
＜FAX＞ 0466-31-2585
受付時間 <月～金> 9:00～18:00（土・日・祝日及年末年始を除く）
《ホームページ》
ソニードライブ http://www.sony.jp/
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

English

Before operating the unit, please read these instructions thoroughly, and retain them for future reference.

WARNING
To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.
Do not use electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.
Do not look at the sun through the condenser lens. It may damage your eyes and even cause blindness.

Disposal of Old Electrical & Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)
This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local City Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

For Customers in the U.S.A.
NOTE
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAUTION
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

For Customers in Canada
This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For Customers in Europe
This product with the CE marking complies with both the EMC Directive (89/336/EEC) issued by the Commission of the European Community.
Compliance with these directives implies conformity to the following European standards:
- EN55032: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55032: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)
This product is intended for use in the following Electromagnetic Environment(s):
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment ex. TV studio).

Features

- The HVL-LBP is a video light that uses a high-brightness white LED as its lens light source.
- The white LED has a long lifetime of about 10,000 hours along with excellent impact-resistance and weather-resistance qualities, and so requires hardly any maintenance. It is built to last and does not need to be replaced.
- By using the battery adaptor cord when the video light is attached to your camcorder, the weight of the camcorder is reduced and so is lighter to hold.

Precautions

- The video light does not have dust-proof, splash-proof or water-proof specifications.
- The video light is a precision instrument. Do not drop or strong impacts to the video light such as by dropping it, or striking it.
- Use the "InfoLITHIUM" battery pack NP-F970/P960/F770/F750/F730. The NP-F970/F770 is recommended.
- The "InfoLITHIUM" battery pack NP-F570/F550/F530/F330 cannot be used.
- Do not attach the video light to a camcorder equipped with an intelligent accessory shoe. The accessory shoe may be damaged.
- Only use the video light within an ambient temperature range of 0°C (32°F) and 40°C (104°F).
- Do not block the vents. Doing so may cause the internal temperature to rise, and it may cause a fire or accident, or cause the unit to malfunction.
- Do not look directly at the white LED while it is on. It may damage your eyes.
- To prevent the camcorder from dropping, do not carry your camcorder by the video light when it is attached.
- Do not place the video light near combustible or volatile solvents, such as alcohol or benzine. Doing so may cause fire or smoke to be emitted.
- Do not allow any liquids into the video light or drop combustible objects or metal objects on the video light. Doing so may cause a fire or cause the unit to malfunction if used.
- During use or storage, do not place the video light in the following locations. Doing so may cause the video light to malfunction or deform:
 - Hot weather or abnormally hot locations such as inside a car with closed windows
 - Direct sunlight or near heating apparatus
 - Locations subject to intense vibrations
- The battery pack life is shorter when used at low or high ambient temperatures, so the lighting time is also reduced. The battery capacity deteriorates. When using the battery packs at the temperature of 10°C (50°F) or less, the following steps are recommended for longer battery life:
 - To warm the battery pack, put it in your pocket. (Do not put the battery pack together with a pocket heat pad.) Just before recording, insert the battery pack into the video light.
 - Change the battery pack at room temperature (from 10°C (50°F) to 30°C (86°F)).
- When you have finished using the video light, be sure that the POWER switch on the video light is set to OFF.
- When not using the video light or when you have finished using it, remove the battery pack.
 - Do not store away the video light immediately after using it. The white LED may be damaged by the generated heat. Check that the power of the video light is set to OFF and the video light has cooled sufficiently before storing it in your bag, etc.
- Leaving the condenser lens in direct sunlight while closed could cause a malfunction. Leaving the condenser lens in direct sunlight while open could cause fire near the focal point of the lens.
- Recording with the video light attached to the video camera body can slightly affect the recorded sound.

Identifying the parts

HVL-LBP video light	Battery adaptor cord
1 Diffuser	14 Battery release button
2 Protection plate	15 Tripod screw hole
3 Condenser lens	16 Holding band
4 Vents	17 Video light side attachment
5 TEMP lamp	18 Battery mount
6 Remaining battery lamp	
7 POWER switch	
8 BRIGHT dial	
9 Lighting angle adjusting screw (Coin screw)	
10 Light attachment knob	
11 Battery check button	
12 Battery release button	
13 Battery mount	

Attaching the battery pack to the video light (Illustration ①)
Check that the POWER switch is set to OFF and attach the fully charged battery pack to the battery mount on the video light.

Using the battery adaptor cord (Illustration ②)
The battery adaptor cord allows you to use the video light with the battery pack detached.

- 1 Attach the battery adaptor cord (Illustration ②-1) to the battery mount on the video light.
- 2 Attach the battery pack to the battery mount on the adaptor (Illustration ②-2).

Notes

- The battery adaptor cord can only be used with this video light.
- When using the video light with the battery pack attached to the battery adaptor cord, the continuous lighting time will be about 10% shorter than if the battery pack was attached directly to the video light.
- If the battery mount part of the battery adaptor cord is fixed with a holding band etc., be careful when moving the unit not to pull the cord and knock down the camcorder or tripod.

Attaching the video light to the camcorder (Illustration ③)
Attaching the video light to the accessory shoe

- 1 Turn the light attachment knob on the video light toward RELEASE in order to retract the screw.
- 2 Attach the video light to the accessory shoe on the camcorder.
- 3 Turn the light attachment knob on the video light toward LOCK to fasten the video light. (Do not attach the video light to a video camera that has an intelligent accessory shoe. The accessory shoe may be damaged.)

Attaching the video light to the convex screw

- 1 Turn the light attachment knob on the video light toward LOCK to extend the screw.
- 2 Align the screw part of the video light with the convex screw.
- 3 Turn the light attachment knob on the video light toward LOCK to fasten the video light.

Attaching the video light to the concave screw on the tripod or grip

- 1 Turn the light attachment knob on the video light toward RELEASE as far as it will go, in order to retract the screw.
- 2 Insert the video light into the convex screw, and screw the video light.

Adjusting the angle of the video light (Illustration ④)

- 1 Unfasten the lighting angle adjusting screw with a coin and adjust the angle of the video light.
- 2 Fasten the lighting angle adjusting screw with a coin and lock firmly to fix the angle of the video light.

Note
When adjusting the angle, hold the video light body firmly while loosening the lighting angle adjusting screw.

Opening the protection plate, condenser lens and diffuser
Note
Open the protection plate, condenser lens and diffuser about 45 degrees as in Illustration ⑤. The angle of 45 degrees or more provides a buffer range to prevent damage. Note that using force to open to 45 degrees may cause damage.

Turning the video light on

- 1 Slide the POWER switch to ON while pressing down on the green button.
- 2 The remaining battery lamp lights up in steps as the remaining battery capacity is checked and calculated.
- 3 The white LED comes on about 1.5 seconds after the POWER switch is turned on.
- 4 The remaining battery capacity appears about 8 seconds after the POWER switch is turned on.

Adjust the illuminance
The illuminance of the video light can be adjusted between 100% (max) and about 10% (min) using the BRIGHT dial.

Using the condenser lens
Illuminance can be doubled by using the condenser lens. The angle of illuminance will become narrower.

Using the diffuser
The diffuser reduces glare and softens the light.

Notes

- When recording with the video light, if the subject is too close to the camcorder, several shadows of the subject may overlap (multi-shadow).
- The color temperature varies slightly depending on the position of the BRIGHT dial and the temperature of the white LED. Always adjust the white balance of the video camera manually before recording.
- When storing the video light, store the condenser lens first, followed by the diffuser and then the protection plate.

Checking the remaining battery capacity
The remaining battery capacity can be checked even if the POWER switch is set to OFF.

- 1 Attach the battery pack to the video light.
- 2 With the POWER switch set to OFF, press the battery check button.
- 3 The remaining battery lamp lights up in steps as the remaining battery capacity is checked and calculated.
- 4 About 8 seconds after, the remaining battery capacity will be displayed.
- 5 After about 10 seconds, the remaining battery lamp will turn off.

If you press the battery check button, the calculation or display function will be stopped. If you turn on the POWER switch while the remaining battery capacity is being calculated or displayed, POWER ON operation begins. (Remaining battery capacity is rechecked.)

Lamp indicators
Remaining battery lamp
This indicator shows the approximate remaining battery power. The remaining battery power will be displayed about 8 seconds after setting the POWER switch to ON or after pressing the battery check button.

☐ (4 segments lit)	About 75% or more
☐ (3 segments lit)	About 50% - 75%
☐ (2 segments lit)	About 25% - 50%
☐ (1 segment lit)	About 5% - 25%
☐ (1 segment flashing)	About 5% or less

When the battery capacity is low (☐ when flashing)
About 5 minutes before the batteries run out, the remaining battery lamp turns green and begins to slowly flash (1 segment).
The time before the batteries run out varies depending on the frequency of use of the batteries and the ambient temperature. This indicator should only be used as a rough guide, and it is recommended that the batteries be replaced promptly.

When the battery pack runs out
When the battery pack runs out, the video light goes out and the remaining battery lamp turns green and blinks rapidly for about 10 seconds (1 segment). Set the POWER switch to OFF and recharge the battery pack or replace it with a fully charged battery pack.

Communication error
☐ (4 segments flash) For about 10 seconds after the remaining battery check is complete
If an error occurs for some reason during communication with the battery pack or if batteries other than the Sony "InfoLITHIUM" battery pack L series are inserted, 4 segments flash for 10 seconds to indicate a communication error and then the remaining battery display disappears.

Notes

- When using batteries other than the Sony "InfoLITHIUM" battery pack L series (NP-F900 range, NP-F700 range) with the video light, the remaining battery capacity will not be displayed.
- When using a battery pack that only has a short lifetime remaining, the remaining battery display may not agree with the actual remaining battery capacity.
- When using a "InfoLITHIUM" battery pack attached to the "InfoLITHIUM" compatible AC adaptor/charger, the available operating time will not be displayed. To display the operating time, attach the battery pack to the camcorder and then use for about 20 seconds before attaching the battery pack to the AC adaptor/charger again.
- The battery pack cannot be recharged with the video light.

TEMP lamp
When the white LED overheats for some reason, the video light will be turned off for safety reasons, and the TEMP lamp turns red and blinks rapidly for about 60 seconds. If the ambient temperature is high, use the video light at a lower temperature. To display the lamp, if the TEMP lamp continues to blink, stop using the video light and consult your Sony dealer or local authorized Sony service facility.

Removing the video light

- 1 Set the POWER switch to OFF.
- 2 Slide the battery release button and at the same time pull the battery pack upward.
- 3 Turn the light attachment knob on the video light toward RELEASE.

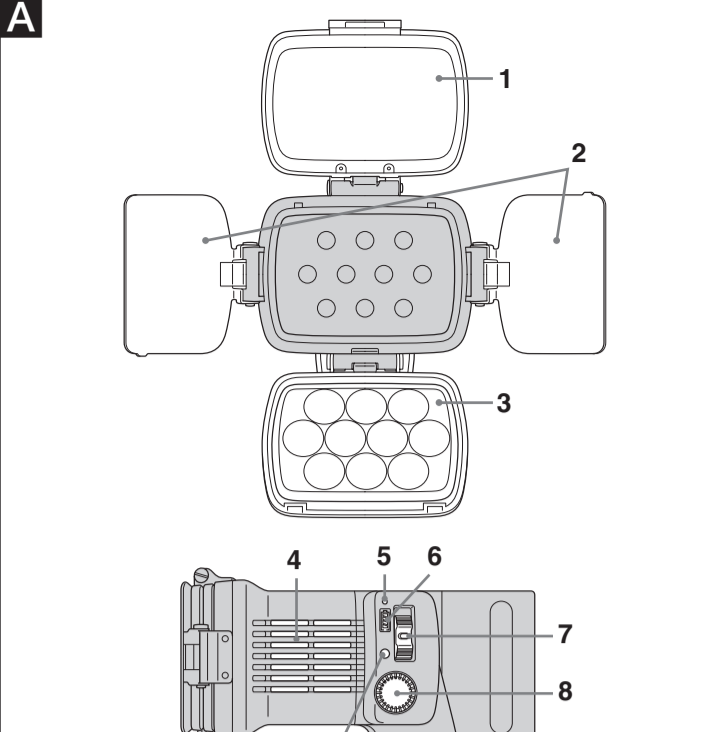
If the video light is attached to a convex screw, loosen the convex screw.

- 4 Remove the video light from the accessory shoe of the camcorder, tripod etc.

Cleaning
Clean the video light with a soft dry cloth. If you clean it with a soft cloth lightly moistened with a mild detergent solution, wipe it with a soft dry cloth after cleaning. Do not use a damp cloth or any type of solvent, such as alcohol or benzine, which might damage the finish.

Specifications

Power source	Sony "InfoLITHIUM" battery pack L series (NP-F900 range, NP-F700 range)
Power consumption	DC 7.2 V
Maximum luminosity	Approx. 16 W
Lighting direction	Approx. 600 lux (1 m (3 1/5 ft.)) (when used with a condenser lens)
Continuous lighting time	Lighting angle Vertical Approx. 45 degrees Horizontal Approx. 60 degrees
Lighting distance	(when using a condenser lens) Approx. 3 hours (when using a fully charged NP-F970 and when the BRIGHT dial is set to MAX at an ambient temperature of 25°C (77°F)) Approx. 2 hours (when using a fully charged NP-F770 and when the BRIGHT dial is set to MAX at an ambient temperature of 25°C (77°F))
Lighting distance	Approx. 1 m (31/5 ft.) 600 lux Approx. 3 m (9 4/5 ft.) 66 lux Approx. 5 m (16 1/2 ft.) 24 lux Approx. 8 m (26 1/5 ft.) 9 lux Approx. 10 m (32 4/5 ft.) 6 lux
Color temperature	Approx. 5,500 K (default setting with the BRIGHT dial set to MAX and an ambient temperature of 25°C (70°F))
Operating temperature	0°C to 40°C (32°F to 104°F)
Storing temperature	-20°C to



- Ne regardez pas directement la LED blanche lorsque celle-ci est activée. Des lésions oculaires pourraient se produire.
- Pour éviter que le caméscope ne tombe, ne le transportez pas par la torche vidéo lorsque celle-ci est fixée.
- Ne placez pas la torche vidéo à proximité de solvants combustibles ou volatils (alcool, benzène, etc.). De la fumée pourrait de produire et cela risquerait de provoquer un incendie.
- Veillez à ce qu'aucun liquide ou objet combustible ou métallique ne pénètre à l'intérieur la torche vidéo. Cela risquerait de provoquer un incendie ou d'endommager l'appareil.
- Évitez d'utiliser et de placer la torche vidéo dans les endroits suivants. Vous risqueriez d'endommager la torche vidéo ou de la déformer :
 - Endroits anormalement chauds, notamment à l'intérieur d'un véhicule fermé en plein été. De même, évitez d'utiliser la torche vidéo sous des températures extrêmes.
 - Sous la lumière directe du soleil ou à proximité de sources de chaleur.
 - Endroits soumis à de fortes vibrations.
 - La durée de vie de la batterie, ainsi que la durée d'éclairage, sont considérablement réduites lorsque vous utilisez cet appareil sous des températures extrêmes. La capacité de la batterie pourrait se détériorer. Lorsque vous utilisez la batterie à une température de 10 °C (50 °F) ou moins, nous vous recommandons de suivre les instructions suivantes afin de prolonger sa durée de vie :
 - Pour chauffer la batterie, placez-la dans votre poche. (Cependant, ne placez pas la batterie avec une poche chauffante.) Juste avant l'enregistrement, insérez la batterie dans la torche vidéo.
 - Changez la batterie lorsque la température ambiante est comprise (entre 10 °C (50 °F) et 30 °C (86 °F)).
- Une fois que vous avez terminé d'utiliser la torche vidéo, assurez-vous que l'interrupteur POWER (Alimentation) de la torche vidéo est positionné sur OFF.
- Si vous n'utilisez pas la torche vidéo ou une fois l'enregistrement terminé, retirez la batterie.
- Ne rangez pas la torche vidéo immédiatement après l'avoir utilisée. La chaleur générée pourrait endommager la LED blanche. Vérifiez que la torche vidéo est hors tension (positionnée sur OFF) et qu'elle a refroidi avant de la ranger.
- Si vous laissez la lentille condensuseur exposée à la lumière directe du soleil alors qu'elle est fermée, un dysfonctionnement pourrait se produire. Si vous laissez la lentille condensuseur à la lumière directe du soleil alors qu'elle est ouverte, un incendie pourrait se produire au niveau du foyer de la lentille.
- Si vous enregistrez alors que la torche vidéo est fixée au caméscope, il est possible que le son enregistré soit légèrement déformé.

A Identification des éléments

Torche vidéo HVL-LBP	Câble de l'adaptateur de la batterie
1 Diffuseur	14 Bouton de déverrouillage de la batterie
2 Plaque de protection	15 Trou de vis du trépied
3 Lentille condenseur	16 Ceinture de maintien
4 Orifices de ventilation	5 Témoïn TEMP (Température)
5 Témoïn TEMP (Température)	16 Fixation latérale de la torche vidéo
6 Molette de batterie restante	18 Support de batterie
7 Interrupteur POWER (Alimentation)	
8 Molette BRIGHT (Réglage de la luminosité)	
9 Bouton de réglage de l'angle d'éclairage (Vis)	
10 Molette de fixation de la torche	
11 Bouton de vérification de la batterie	
12 Bouton de déverrouillage de la batterie	
13 Support de batterie	

Utilisation de la torche vidéo

Fixation de la batterie

Fixation de la batterie à la torche vidéo (Illustration **B**)

Assurez-vous que l'interrupteur POWER (Alimentation) est positionné sur OFF, puis fixez la batterie chargée sur le support de batterie.

Utilisation du câble de l'adaptateur de la batterie (Illustration **C**)
Le câble de l'adaptateur de la batterie vous permet d'utiliser la torche vidéo sans avoir besoin de fixer la batterie.

- Fixez le câble de l'adaptateur de la batterie (Illustration **C**-1) au support de batterie situé sur la torche vidéo.
- Fixez la batterie sur le support de batterie de l'adaptateur (Illustration **C**-2).

Remarques

- Le câble de l'adaptateur de la batterie ne peut être utilisé qu'avec votre torche vidéo.
- Si vous utilisez la torche vidéo avec la batterie fixée au câble de l'adaptateur, la durée d'éclairage continu sera réduite d'environ 10 %.
- Si le support de batterie du câble de l'adaptateur est fixé à l'aide d'une ceinture de maintien, veillez à ne pas tirer sur le câble lorsque vous placez l'appareil, car le caméscope ou le trépied pourrait tomber.

Fixation de la torche vidéo au caméscope (Illustration D)

- Placez la molette de fixation de la torche sur la position RELEASE (Déverrouillage) afin de pouvoir dévisser la vis.
- Fixez la torche vidéo à la griffe porte-accessoires du caméscope.
- Placez la molette de fixation de la torche sur la position LOCK (Verrouillage) pour verrouiller la torche vidéo.

(Ne fixez pas la torche vidéo à un caméscope équipé d'une griffe porte-accessoires intelligente. Vous risqueriez d'endommager la griffe porte-accessoires.)

Fixation de la torche vidéo à vis convexe

- Placez la molette de fixation de la torche sur la position LOCK (Verrouillage) pour bloquer la vis.
- Alignez la vis de la torche vidéo avec la vis convexe.
- Placez la molette de fixation de la torche sur la position LOCK (Verrouillage) pour verrouiller la torche vidéo.

Fixation de la torche vidéo à vis convexe du trépied ou de la poignée
1 Placez la molette de fixation de la torche sur la position RELEASE (Déverrouillage) avant que possible afin de pouvoir dévisser la vis.
2 Insérez la torche vidéo dans la vis convexe, puis vissez-la.

Réglage de l'angle de la torche vidéo (Illustration E)

- Dévissez la vis de réglage de l'angle d'éclairage à l'aide d'une pièce de monnaie, puis réglez l'angle de la torche vidéo.
- Vissez la vis de réglage de l'angle d'éclairage à l'aide d'une pièce de monnaie, puis serrez afin de bloquer l'angle de la torche vidéo.

Remarque
Lors du réglage de l'angle, tenez la torche vidéo fermement tout en dévissant légèrement la vis de réglage de l'angle d'éclairage.

Ouverture de la plaque de protection, de la lentille condenseur et du diffuseur

Remarque
Ouvrez la plaque de protection, la lentille condenseur et le diffuseur à environ 45 degrés (voir l'illustration **A**). Un angle de 45 degrés ou plus sert de butée et permet d'éviter tout dommage. Ne forcez pas sur l'appareil pour l'ouvrir à 45 degrés, car vous risqueriez de l'endommager.

Mise sous tension de la torche vidéo

- Placez l'interrupteur POWER (Alimentation) sur la position ON tout en appuyant sur le bouton vert.
- Le témoin de la batterie restante s'allume progressivement, ce qui signifie que la capacité restante de la batterie est vérifiée et calculée.
- La LED blanche s'allume environ 1,5 seconde après avoir actionné l'interrupteur POWER.
- La capacité restante de la batterie s'affiche environ 8 secondes après avoir actionné l'interrupteur POWER.

Réglage de la luminosité

La luminosité de la torche vidéo peut être réglée entre 100% (maximum) et 10% (minimum) à l'aide de la molette BRIGHT (Réglage de la luminosité).

Utilisation de la lentille condenseur

La luminosité peut être doublée en utilisant la lentille condenseur. L'angle d'éclairage devient plus étroit.

Utilisation du diffuseur

Le diffuseur permet de réduire l'effet d'éblouissement et adoucit la lumière.

Remarques

- Si vous enregistrez avec la torche vidéo, si le sujet est trop près du caméscope, plusieurs ombres du sujet risquent de se superposer (multi-ombres).
- La température de couleur varie sensiblement selon la position de la molette BRIGHT (Réglage de la luminosité) et la température de la LED blanche. Veillez à toujours régler manuellement la balance des blancs du caméscope avant l'enregistrement.
- Lorsque vous rangez la torche vidéo, rangez tout d'abord la lentille condenseur, le diffuseur, puis la plaque de protection.

Vérification de la capacité restante de la batterie

Vous pouvez vérifier la capacité restante de la batterie même si l'interrupteur POWER (Alimentation) est réglé sur OFF.

- Fixez la batterie à la torche vidéo.
- Réglez l'interrupteur POWER (Alimentation) sur OFF, puis appuyez sur le bouton de vérification.
- Le témoin de la batterie restante s'allume progressivement, ce qui signifie que la capacité restante de la batterie est vérifiée et calculée.
- Après environ 8 secondes, la capacité restante de la batterie s'affiche.
- Après environ 10 secondes, le témoin de la batterie restante s'éteint. Si vous appuyez sur le bouton de vérification de la batterie, le calcul et la fonction d'affichage seront interrompus.
- La durée de la période de vérification de la torche vidéo est importante que le interrupteur POWER (ENCENDIDO) de la torche vidéo est en la position OFF (APAGADO). Si vous n'estez utilisant la luz para vídeo et si a terminado de utilizarla, extraiga el paquete de baterías.
- No guarde la luz para vídeo inmediatamente después de haberla utilizado. El LED blanco podría averiarse por el calor generado. Compruebe que el indicador de la luz para vídeo está apagado y que la luz para vídeo se ha enfriado suficientemente antes de guardarla en el estuche, etc.
- Si deja la lente condensadora expuesta a la luz solar directa mientras está encendida, podría averiarse. Si deja la lente condensadora expuesta a la luz solar directa mientras está abierta, podría provocar fuego en las proximidades del punto focal de la lente.
- Si realiza grabaciones con la luz para vídeo incorporada al cuerpo de la videocámara, el sonido grabado puede verse ligeramente afectado.

Témoins

Témoin de batterie restante

Ce témoin affiche la capacité restante de la batterie. La capacité restante de la batterie sera affichée pendant environ 8 secondes une fois l'interrupteur POWER (Alimentation) réglé sur ON ou après avoir appuyé sur le bouton de vérification de la batterie.

▬▬▬ (4 segments allumés) Environ 75% ou plus
▬▬▬ (3 segments allumés) Entre 50% et 75%
▬▬▬ (2 segments allumés) Entre 25% et 50%
▬▬▬ (1 segment allumé) Entre 5% et 25%
▬▬▬ (1 segment clignotant) Environ 5% ou moins

Lorsque la capacité de la batterie est faible (▬▬▬ lorsque le segment dignote) Environ 1 minute après que la batterie soit épuisée, le témoin de la batterie restante passe au vert et commence à clignoter lentement (1 segment). Réglez l'interrupteur POWER (Alimentation) sur OFF, puis rechargez la batterie ou remplacez-la par une batterie chargée.

La durée avant l'épuisement de la batterie varie selon la fréquence d'utilisation de la batterie ou selon la température ambiante. Ce témoin donne une capacité restante approximative ; nous vous recommandons de remplacer la batterie le plus rapidement possible dès que ce témoin s'allume.

Une fois la batterie épuisée
Lorsque la batterie est épuisée, la torche vidéo s'éteint et le témoin de batterie restante passe au vert, puis clignote rapidement pendant environ 10 secondes (1 segment). Réglez l'interrupteur POWER (Alimentation) sur OFF, puis rechargez la batterie ou remplacez-la par une batterie chargée.

Erreur de communication
▬▬▬ (4 segments clignotent) Pendant environ 10 secondes une fois la vérification de la batterie restante terminée

Si une erreur se produit lors de la communication avec la batterie, ou si vous insérez une batterie autre que la batterie Sony • InfoLITHIUM • de série L, 4 segments clignotent pendant environ 10 secondes pour signaler une erreur de communication, puis l'écran de la batterie restante disparaît.

Remarques

- Si vous utilisez une batterie autre que la batterie Sony • InfoLITHIUM • de série L (gammas NP-F900 et NP-F700) avec la torche vidéo, la capacité restante de la batterie ne sera pas affichée.
- Si vous utilisez une batterie pratiquement épuisée, il est possible que l'écran de la batterie restante de corresponde pas à la capacité restante réelle de la batterie.
- Si vous utilisez une batterie « InfoLITHIUM • » liée à l'adaptateur secteur/chargeur compatible « InfoLITHIUM • », la durée de fonctionnement disponible ne sera pas affichée. Pour afficher la durée de fonctionnement, fixez la batterie au caméscope, puis allumez-la pendant environ 20 secondes avant de la fixer à nouveau à l'adaptateur secteur/chargeur.
- La batterie ne peut pas être rechargée avec la torche vidéo.

Témoin TEMP (Température)

Lorsque la LED blanche s'allume, la torche vidéo se met automatiquement hors tension pour des raisons de sécurité : le témoin de température passe au rouge et clignote rapidement pendant environ 60 secondes. Si la température ambiante est élevée, n'utilisez la torche vidéo qu'à l'intérieur d'un véhicule fermé en plein été.

Si le témoin TEMP (Température) continue de clignoter, cessez d'utiliser la torche vidéo et consultez votre revendeur ou votre technicien Sony.

Retrait de la torche vidéo

- Réglez l'interrupteur POWER (Alimentation) sur OFF.
- Faites glisser le bouton de déverrouillage de la batterie tout en tirant celle-ci vers le haut.
- Placez la molette de fixation de la torche vidéo sur la position RELEASE (Déverrouillage).
- Si la torche vidéo est fixée à une vis convexe, dévissez la vis convexe.
- Retirez la torche vidéo de la griffe porte-accessoires du caméscope, du trépied, etc.

Nettoyage

Nettoyez la torche vidéo à l'aide d'un chiffon doux et sec. Si vous utilisez un chiffon légèrement imbibé d'une solution détergente neutre, essuyez la torche vidéo après nettoyage avec un chiffon sec. N'utilisez pas de liquide humide ou de solvant (alcool ou benzène, entre autres), car vous risqueriez d'endommager la carcasse.

Spécifications

Alimentation Batterie	Sony • InfoLITHIUM • de série L (gammas NP-F900 et NP-F700) CC 7,2 V
Consommation	environ 16 W
Luminosité maximale	environ 600 lux (1 m (3 1/5 pieds))
Sens d'éclairage	Angle d'éclairage Vertical environ 45 degrés Horizontal environ 60 degrés (lors de l'utilisation avec une lentille condenseur)

Durée d'éclairage continu
environ 3 heures (lorsque vous utilisez une batterie NP-F970 complètement chargée et lorsque la molette BRIGHT (Réglage de la luminosité) est réglée sur MAX (Maximum) à une température ambiante de 25 °C (70 °F))
environ 2 heures (lorsque vous utilisez une batterie NP-F770 complètement chargée et lorsque la molette BRIGHT (Réglage de la luminosité) est réglée sur MAX (Maximum) à une température ambiante de 25 °C (70 °F))

Distance d'éclairage
environ 1 m (3 1/5 pieds) 600 lux
environ 3 m (9 8/5 pieds) 240 lux
environ 5 m (16 1/5 pieds) 24 lux
environ 8 m (26 1/3 pieds) 9 lux
environ 10 m (32 4/5 pieds) 6 lux
environ 500 K (réglage par défaut avec la molette BRIGHT (réglage de la luminosité) réglé sur MAX et une température ambiante de 25 °C (70 °F))

Température de couleur
Entre 0 °C et 40 °C (32 °F à 104 °F)
Entre -20 °C et +60 °C (-4 °F à 140 °F)

Température de fonctionnement	environ 108 × 150 × 129 mm (4 1/8 po)
Température de stockage	(43/8 × 6 × 5 1/8 po)
Dimensions	Entre 20 °C et +60 °C (-4 °F à 140 °F) Lampe vidéo à batterie (1), Câble de l'adaptateur de la batterie (câble environ 1,2 m (3 4/5 pieds)) (1), Jeu de documents imprimés
Poids (torche vidéo uniquement)	
Articles inclus	

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

« InfoLITHIUM » est une marque commerciale de Sony Corporation.

Español

Antes de utilizar la unidad, lea detenidamente este manual, y consérvelo para futuras referencias.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de incendio o descarga eléctrica, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra la caja. En caso de avería, solicite los servicios de personal cualificado. No mire al sol a través de la lente condensadora. Podría dañarse los ojos e incluso provocar ceguera.

Nombre del producto: Lámpara de vídeo con batería
Nombre de la marca: HVL-LBP
FOR FAVOR LEA DETALLADAMENTE ESTE MANUAL DE INSTRUCCIONES ANTES DE CONECTAR Y OPERAR ESTE EQUIPO.

RECUERDE QUE UN MAL USO DE SU APARATO PODRÍA ANULAR LA GARANTÍA.

Tratamiento de los equipos eléctricos y electrónicos al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)

Este símbolo en el equipo o el embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos domésticos normales, sino que debe entregarse en el correspondiente punto de recogida de equipos eléctricos y electrónicos. Al asegurarse de que este producto se desecha correctamente, Ud. ayuda a prevenir las consecuencias negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación en el momento de deshacharse de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar los recursos naturales. Para recibir información detallada sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con el ayuntamiento, el punto de recogida más cercano o el establecimiento donde ha adquirido el producto.

Para los clientes en Europa

Este producto con la marca CE cumple con la Directiva EMC (89/336/CEE) emitida por la Comisión de la Comunidad Europea.

El cumplimiento de esta directiva implica la conformidad con los siguientes estándares europeos:

- EN55103-1-Interferencia electromagnética (Emisión)
- EN55103-2-Susceptibilidad electromagnética (Inmunidad)

Este producto está diseñado para su utilización en los siguientes entornos electromagnéticos: E1 (uso residencial), E2 (uso profesional) y E4 (entornos controlados por la EMC como, por ejemplo, un estudio de TV).

Características

- HVL-LBP es una luz para vídeo que utiliza un LED blanco de alta luminosidad como fuente de luz para el objetivo.
- El LED blanco tiene una vida útil prolongada de aproximadamente 10.000 h (hora), además de una extraordinaria resistencia a impactos y a climatología adversa. Por ello, apenas requiere mantenimiento alguno. Está diseñada para durar y no es necesario reemplazarla.
- Si se utiliza el cable adaptador de la batería con la luz para vídeo incorporada en la videocámara, el peso se reduce y es más cómodo de llevar.

Precauciones

- La luz para vídeo no tiene especificaciones a prueba de polvo, salpicaduras o agua.
- La luz para vídeo es un instrumento de precisión. No someta la luz para vídeo a fuertes impactos como caídas o sacudidas.
- Utilice el paquete de baterías "InfoLITHIUM" NP-F970/F960/F770/F750/F730. Se recomienda utilizar el paquete NP-F970/F770.
- No se puede utilizar el paquete de baterías "InfoLITHIUM" NP-F570/F550/F530/E330. No incorpore la luz para vídeo a una videocámara equipada con una base de accesorio inteligente. La base de accesorio podría dañarse.
- Utilice la luz para vídeo únicamente en rangos de temperatura ambiente que oscilen entre 0 °C y 40 °C.
- No obstruya las salidas de ventilación. De lo contrario, la temperatura interna podría aumentar y provocar un incendio, un accidente o hacer que la unidad no funcione correctamente.
- No mire directamente al LED blanco si está encendido. Podría provocar daños oculares.
- Para evitar que se caiga la videocámara, no la coja por la luz para vídeo cuando ésta está encendida.
- No coloque la luz para vídeo cerca de disolventes combustibles o volátiles, como el alcohol o el benceno. Si lo hace, podrían producirse emisiones de humo o provocar un incendio.
- No permita que entre ningún tipo de líquido en la luz para vídeo ni coloque objetos combustibles o materiales sobre ella. De lo contrario, podría provocar un incendio o hacer que la unidad no funcione.
- Durante su utilización o almacenamiento, no coloque la luz para vídeo en los lugares siguientes. De lo contrario, podría deformar la luz para vídeo o hacer que no funcione:
 - Lugares con temperaturas anormalmente elevadas, como el interior de un vehículo con las ventanillas cerradas.
 - Lugares expuestos a la luz solar directa o cerca de aparatos de calefacción.
 - Lugares sometidos a vibraciones intensas.
- La vida útil del paquete de baterías se reduce si se utiliza en temperaturas ambiente bajas o elevadas, por lo que el tiempo de iluminación también se reduce. La capacidad de las baterías se deteriora. Si usted no utiliza los paquetes de baterías a una temperatura de 10 °C o inferior, se recomienda seguir los pasos indicados a continuación para aumentar la vida útil de la batería:
 - Para calcular el tiempo de batería, entre en el modo de bolsillo. (No coloque el paquete de baterías con dispositivos de calentamiento de bolsillo.) Justo antes de iniciar la grabación, inserte el paquete de baterías en la luz para vídeo.
 - Cargue el paquete de baterías a temperatura ambiente (de 10 °C a 30 °C).
 - Cargue el paquete de baterías a temperatura ambiente (de 10 °C a 30 °C).

Colocación de la luz para vídeo en la videocámara (Figura D)

Colocación de la luz para vídeo en la base de accesorio

- Gire el perno de fijación de la luz de la luz para vídeo hacia la posición RELEASE (LIBERACIÓN) para extraer el tornillo.
- Coloque la luz para vídeo en la base de accesorio de la videocámara.
- Gire el perno de fijación de la luz de la luz para vídeo hacia la posición LOCK (BLOQUEO) para fijar la luz para vídeo.

(No incorpore la luz para vídeo a una videocámara equipada con una base de accesorio inteligente. La base de accesorio podría dañarse.)

Colocación de la luz para vídeo en el tornillo cóncavo

- Gire el perno de fijación de la luz de la luz para vídeo hacia la posición LOCK (BLOQUEO) para extraer el tornillo.
- Alinee la parte del tornillo de la luz para vídeo con el tornillo cóncavo.
- Gire el perno de fijación de la luz de la luz para vídeo hacia la posición LOCK (BLOQUEO) para fijar la luz para vídeo.

Colocación de la luz para vídeo en el tornillo convexo del trípode o asidero

- Gire el perno de fijación de la luz de la luz para vídeo hacia la posición RELEASE (LIBERACIÓN) tanto como sea posible para extraer el tornillo.
- Inserte la luz para vídeo en el tornillo convexo y tornille la luz para vídeo.

Ajuste del ángulo de la luz para vídeo (Figura E)

- Ajuste el tornillo de ajuste del ángulo de iluminación con ayuda de una moneda y afloje el ángulo de la luz para vídeo.
- Apriete el tornillo de ajuste del ángulo de iluminación con ayuda de una moneda y bloquéelo con fuerza para fijar el ángulo de la luz para vídeo.

Nota
Cuando ajuste el ángulo, sujete el cuerpo de la luz para vídeo con firmeza mientras afloja el tornillo de ajuste del ángulo de iluminación.

Apertura de la placa de protección, la lente condensadora y el difusor

Nota
Abra la placa de protección, la lente condensadora y el difusor aproximadamente 45 grados, tal como se indica en la figura **B**. El ángulo de 45 grados o más basta para evitar daños. Tenga en cuenta que fuerza el giro al abrir hasta 45 grados, podría averiar la unidad.

Encendido de la luz para vídeo

1 **Deslice el interruptor POWER (ENCENDIDO) hasta la posición ON (ENCENDIDO) mientras mantiene presionado el botón verde.**

2 **El indicador de batería restante se ilumina en varias fases a medida que se comprueba y se calcula la capacidad restante de las baterías.**

3 **El LED blanco se ilumina unos 1,5 s (segundo) después de haber encendido el interruptor POWER (ENCENDIDO).**

4 **La capacidad restante de las baterías se muestra unos 8 s (segundo) después de haber encendido el interruptor POWER (ENCENDIDO).**

Ajuste de la luminancia

La luminancia de la luz para vídeo se puede ajustar entre 100% (máx.) y aproximadamente 10% (mín.) con ayuda del dial BRIGHT (LUMINOSIDAD).

Utilización de la lente condensadora

La luminancia se puede duplicar gracias a la lente condensadora. El ángulo de iluminación se estrechará.

Utilización del difusor

El difusor reduce los brillos y suaviza la luz.

- Cuando se realizan grabaciones con la luz para vídeo, si el sujeto está demasiado cerca de la videocámara, es posible que aparezcan sombras superpuestas con el sujeto (multiombres).
- La temperatura de color varía sensiblemente en función de la posición del dial BRIGHT (LUMINOSIDAD) y la temperatura del LED blanco. Ajuste siempre el equilibrio de blancos de la videocámara manualmente antes de iniciar la grabación.
- Cuando guarde la luz para vídeo, almacene primero la lente condensadora. Después, el difusor y, por último, la placa de protección.

Comprobación de la capacidad restante de las baterías

Es posible comprobar la capacidad restante de las baterías incluso con el interruptor POWER (ENCENDIDO) en la posición OFF (APAGADO).

- Coloque el paquete de baterías en la luz para vídeo.
- Con el interruptor POWER (ENCENDIDO) en la posición OFF (APAGADO), presione el botón de comprobación de baterías.

El indicador de batería restante se ilumina en varias fases a medida que se comprueba y se calcula la capacidad restante de las baterías.

4 Transcurridos unos 8 s (segundo), aparecerá la capacidad restante de las baterías.

5 Transcurridos unos 10 s (segundo), el indicador de batería restante se apaga.

Si pulsa el botón de comprobación de baterías, se detiene la función de cálculo o de visualización.

Si enciende el interruptor POWER (ENCENDIDO) mientras aún se está calculando o mostrando la capacidad restante de las baterías, se iniciará el funcionamiento de la cámara. (Se volverá a comprobar la capacidad de las baterías.)

Indicadores luminosos

Indicador de batería restante

Este indicador muestra la energía restante aproximada de las baterías. La energía restante de las baterías se muestra durante aproximadamente 8 s (segundo), una vez ajustado el interruptor POWER (ENCENDIDO) en la posición ON (ENCENDIDO) o tras presionar el botón de comprobación de baterías.

▬▬▬ (4 segmentos iluminados) Aproximadamente 75% o más
▬▬▬ (3 segmentos iluminados) Aproximadamente 50% - 75%
▬▬▬ (2 segmentos iluminados) Aproximadamente 25% - 50%
▬▬▬ (1 segmento iluminado) Aproximadamente 5% - 25%
▬▬▬ (1 segmento clignotando) Aproximadamente 5% o menos

• Cuando la capacidad de las baterías es baja (▬▬▬ paquete)
Unos 1 m (minimo) antes de que se agoten las baterías, el indicador de batería restante se ilumina en verde y comienza a parpadear lentamente (1 segmento).

El tiempo que transcurre hasta que se agotan las baterías depende de la frecuencia de uso de las mismas y de la temperatura ambiente. Este indicador solo debe usarse como orientación aproximada y se recomienda cambiar las baterías con relativa celeridad.

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>